

平成二十六年成人式



二十歳の門出を祝う



誓いの言葉を述べる原さん

1月7日(火)、平成26年成人式が占冠村議会議場で行われ、成人を迎えた12人のうち9人が出席しました。
全員で村民憲章を朗唱した後、藤本重克・村教育委員長から新成人に「厳しい社会情勢ではあるが、皆さま方の持つ「若さ」という特権を生かし、自分の夢と目標に向かって何事にも積極的にチャレンジしていただきたい」とお祝いの言葉が贈られました。そして、新成人を代表し、原真太郎さんが「誓いのことば」を力強く述べました。



謝辞を述べる藤本さん

式の後、コミュニティプラザで開かれた祝賀会では、ビールやジュースなどで乾杯。新成人の20年間を振り返るスライドが上映され、新成人や父母たちはその懐かしさに、笑い、または感動し、思い出の映像に見入っていました。
また、久しぶりに会う友達と思い出話を花を咲かせたり、記念写真を撮ったりと、再会の喜びを分かち合っていました。
出席した新成人9人は、就職し活躍している人、学業に励んでいる人とさまざま。この日は、大人としての第一歩を歩み始めた新成人たちの新たな門出となりました。



伊藤圭祐さん

この占冠村の雄大な自然、温かい人々を持ってしても身長はあまり伸びませんでした。多くのことを学ばせていただき、人としては成長させていただきました。恩返しは社会に出てからがんばるので、それまで楽しみに待っていてください。



かんぱ〜い！大人の仲間入りです。



小澤直暉さん

成人を迎えられ喜びを感じております。今後は大人の男になれるよう、生きていきます。



太鼓叩いてます
こんなときもありました。



柿原成美さん

これからも仕事をがんばって、自分に責任を持って生活していきたいと思います。



小板橋素世さん

20歳を迎えることができ、誠に光栄です。未来をしっかりと背負っていけるような人になりたいと思います。



長岡稜夏さん

強く生きる。



原真太郎さん

今はまだ学生ですが、社会に出たとき十分力を発揮できるよう様々なことを学んでいきます。少しでも早く皆さんや村に恩返しができるよう成長していきます。今日までありがとうございました。今後ご指導よろしくお願いします。



藤本かなえさん

大人としての自覚を持ち、責任ある行動をとりたいと思います。夢に向かってがんばります。



三浦晴子さん

今年の4月から社会人として責任を持って頑張ります。



思い出のスライドを見ながら「懐かしいねえ」



山崎脩平さん

成人を迎え、社会人としての自覚を持っていこうと思います。